

2018年3月映画興行部門興行成績速報

3月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

687スクリーン **興行収入** **6,422,838,992 円** (前年比 90.4%)

3月主要稼働作品

『映画ドラえもん のび太の宝島』『ブラックパンサー』『空海-KU-KAI- 美しき王妃の謎』『グレイテスト・ショーマン』『シェイプ・オブ・ウォーター』『リメンバー・ミー』『ちはやふる-結び-』『文豪ストレイドッグス DEAD APPLE』『去年の冬、きみと別れ』『映画プリキュア スーパースターズ!』『15時17分、パリ行き』『坂道のアポロン』『ボス・ベイビー』『プリンシパル～恋する私はヒロインですか?～』『さよならの朝に約束の花をかざろう』『映画しまじろう まほうのしまのだいぼうけん』『トゥームレイダー ファースト・ミッション』『ペンタゴン・ペーパーズ 最高機密文書』『レッド・スパロー』『ヴァレリアン 千の惑星の救世主』『ウィンストン・チャーチル/ヒトラーから世界を救った男』『北の桜守』『曇天に笑う』『トレイン・ミッション』『今夜、ロマンス劇場で』他

1月から3月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **14,309,369,629 円** (前年比 84.9%)

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上